

個人インターネットバンキングシステム 操作／機能の変更について

新システムへの移行に伴う操作／機能の主な変更等についてご案内いたします。

1. 振込

(1) 振込先登録口座の登録可能数

現行システムでは30口座まで登録可能ですが、新システムでは99口座まで登録可能となります。

また、お客様が窓口で届出登録をした口座についても指定可能となります。

(2) 振込先メンテナンス機能（新機能）

現行システムでは振込後でなければ振込先として登録ができませんが、新システムでは、事前に振込先の登録が可能となります。

また、金融機関の店舗統廃合や受取人の名義変更等の場合、新システムでは振込先の修正・削除が可能です。

(3) 振込結果照会（新機能）

振込結果（資金決済・発信）の状態（成立・不成立）を表示します。

照会可能期間は照会当日から過去32日間（前月同日まで）となります。

なお、振込日（振込指定日）が移行前の振込については、振込明細（内容）は移行されますが、振込結果（取引状況）は“－”（ハイフン）で表示されます。

【振込結果照会画面】

振込結果照会		このページのご利用ガイド								
お取引店: 本店		口座番号: 0002147								
照会日付: 2003年08月28日										
2003年08月28日9時50分30秒時点の情報です。										
照会明細		全件数: 25件 << 前の10件 11~20/25件を表示中 次の10件 >>								
受付番号	振込日	振込依頼人	金融機関	支店名	科目	口座番号	受取人	振込金額	手数料	取引状況
abc123e11	2003年08月05日	シキソノ知ウ	A銀行	品川支店	普通	3412123	シキソノハナコ	10,000円	470円	－
abc123e12	2003年08月05日	シキソノ知ウ	A銀行	大塚支店	普通	3412567	シキソノハナコ	10,000円	470円	－

(4) 振込予約照会（新機能）

振込予約照会メニューから翌営業日から1カ月以内の予約振込が照会可能となりました。

(5) 手数料先方負担の自動計算（新機能）

振込手数料を先方負担とした場合、振込金額から振込手数料を自動的に差し引いた金額を振り込むことが可能となりました。

2. 税金・各種料金の払込み (Pay-easy)

税金・各種料金の払込み (Pay-easy) から、国庫金・地公体、民間収納機関へ税金・各種料金の払込みを行う場合、以下のメニューボタンをクリックしてご利用ください。

【ログイン直後の画面】

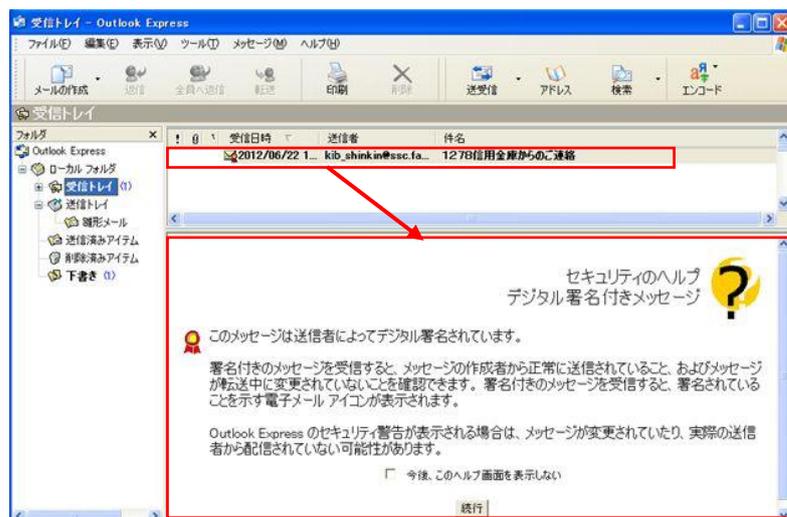


3. Eメール

(1) Eメールへの電子署名の付与

Eメールに電子署名を付与します。(セキュアメールIDを導入)メールの送信元の実在性、および電子メールの内容が通信途中で改ざんされていないことの確認ができ、フィッシング対策として有効です。

画面例 (Outlook Express の場合)



(2) 発信元Eメールアドレスの変更

新システムでは、送信元のEメールアドレスを変更しますので、Eメールアドレスの受信制限設定をされているお客様は、新しい発信元Eメールアドレスの受信許可設定をお願いします。

現行の発信元Eメールアドレス	新しい発信元Eメールアドレス
shinkinib-info@ssc.facetoface.ne.jp	kib_shinkin@ssc.facetoface.ne.jp

(3) 追加となったEメール

下表のとおりEメール通知が追加されます。

通知種類	概要
初回ログイン	お客様が初回ログインを行った場合に、お客様宛に初回ログインがあった旨のEメールを送信する。
利用限度額変更	お客様が利用限度額変更を実行した時に、お客様宛に利用限度額変更があった旨のEメールを送信する。
事故届け	お客様が事故届けを実行した時に、金庫のメールアドレス宛に事故届けがあった旨のEメールを送信する。
I B停止	お客様がI B取引中止を実行した時に、お客様にI B取引中止があった旨のEメールを送信する。
I B振込予約結果	Eメール通知設定された口座の予約振込処理結果をお客様にEメール送信する。
ワンタイムパスワードロック	お客様が入力したワンタイムパスワードの所定の誤入力回数に達した時に、ワンタイムパスワードがロックされた旨のEメールを送信する。

(4) Eメール設定機能

新システムでは、登録口座お客様自身でEメール通知サイクル（随時、日1回、曜日指定、時間指定等）の設定ができます。

【Eメール設定画面】

Eメール設定 このページのご利用ガイド

Eメール設定区分選択 ▶ Eメール設定変更 ▶ Eメール設定変更確認 ▶ 変更結果

変更したい項目の内容を入力して「次へ」ボタンを押してください。

Eメール共通内容入力		変更内容
	現在の設定内容	
Eメール通知	通知する (shinkin@yahoo.co.jp)	<input checked="" type="radio"/> 通知する <small>※メールアドレスを変更する場合のみ、新しいメールアドレスを入力してください。</small> メールアドレス: <input type="text"/> (半角英数字) メールアドレス再入力: <input type="text"/> 確認のため、もう一度同じメールアドレスを入力してください。(半角英数字)
Eメール通知サイクル	サイクル:日1回 時間指定:7時	<input checked="" type="radio"/> 日に一回通知する <small>※「日に一回通知する」「曜日を選択する」を曜日を選択された場合は、ご希望の時刻を選択してください。</small> <input type="radio"/> 曜日を選択する <small>ご希望の曜日を1つ以上選択してください。</small> <input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 土 <input type="checkbox"/> 日 選択した曜日の指定時刻に通知します。 <input type="text" value="7"/> 時
金庫からのお知らせ (Eメール)	希望しない	<input type="radio"/> 希望する <input checked="" type="radio"/> 希望しない

次へ

※Eメール通知サイクルを変更した場合は、翌日以降に有効となりますので、あらかじめご了承ください。
 ※Eメールアドレスの登録を推奨します。
 (資金移動やパスワードロック時などにメールが送信されるため、不正利用時の早期発見につながります。)

Eメール設定

このページのご利用ガイド

Eメール設定区分選択 ▶ Eメール設定変更 ▶ Eメール設定変更確認 ▶ 変更結果

変更したい項目の内容を入力して「次へ」ボタンを押してください。

4. スマートフォン対応

新システムではスマートフォン（Android、iOS 端末）のご利用が可能となります。ID、パスワード、表示画面、画面遷移等は、ブラウザ画面を利用する場合と同じです。

5. ワンタイムパスワードの導入

新システムではセキュリティ機能強化のため、ソフトウェアトークンを利用した 30 秒ごと
使い捨てのワンタイムパスワードを導入します。

ソフトウェアトークンを利用したワンタイムパスワードの利用をご希望のお客様は、最初
にベリサインのサイト（<https://idprotect.verisign.co.jp/>）からトークンのダウンロードをし
ていただき、新システムのログイン画面下「ワンタイムパスワードの新規登録はこちら」よ
り初期設定を行ってください。

なお、取得方法・使用方法・対応機種・対応ブラウザ等は、トークンの種類によって異な
りますので、詳しくは、ベリサインのダウンロードサイトを参照してください。

<ワンタイムパスワードの表示の仕方>

・モバイル機器対応のアプリ型（スマートフォンのみ）

アプリ内で 30 秒間隔でワンタイムパスワードを作成し続け、アプリ起動時に有効なワン
タイムパスワードを有効時間だけ（30 秒以内）表示します。有効時間を経過すると、新しい
ワンタイムパスワードが表示されます。

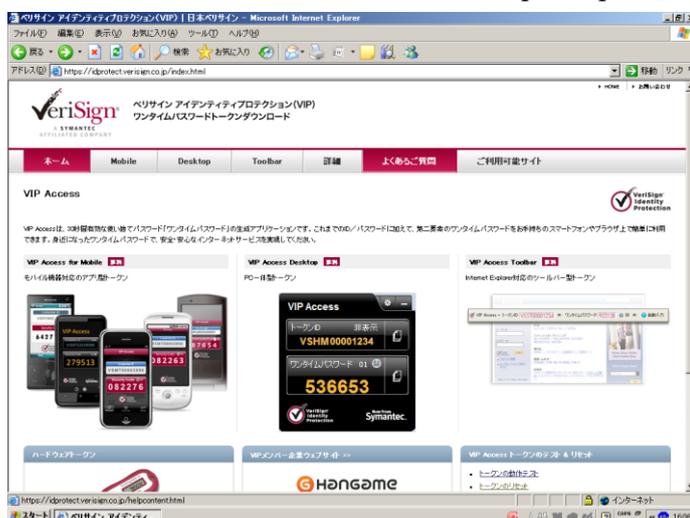
アプリを終了して再起動した場合、アプリを終了する前に表示されていたワンタイムパ
スワードが有効であれば、同じ値を残りの有効時間だけ表示します。

・上記以外

アプリ内で 30 秒間隔でワンタイムパスワードを作成し続け、アプリ起動時に有効なワン
タイムパスワードを 30 秒間表示します。30 秒を経過すると、新しいワンタイムパ
スワードが表示されます。

アプリを終了して再起動した場合、アプリを終了する前に表示されていたワンタイムパ
スワードが有効であれば、同じ値を 30 秒間表示します。

【ベリサインのダウンロードサイト】 <https://idprotect.verisign.co.jp/>



5. 取引履歴照会期間の変更

(1) インターネットバンキング取引履歴照会期間の変更

現行システムでは、「最大4ヶ月（前々々月の1日から）」ですが、新システムでは「当日付から過去3ヶ月間」に変更されます。

(2) 税金・各種料金の払込み（Pay-easy）取引履歴照会期間の変更

現行システムでは、「3ヶ月応当日から当日まで」ですが、新システムでは「1ヶ月前応当日から当日分まで」に変更されます。

6. ご利用限度額（振込限度額）管理方法の変更

(1) 基準日（限度チェック対象日）の変更

現行システムでは操作日を基準に集計していましたが、新システムでは実際に資金が移動する指定日基準での集計に変更されます。

(2) ブラウザ（PC）とモバイルを合算に変更

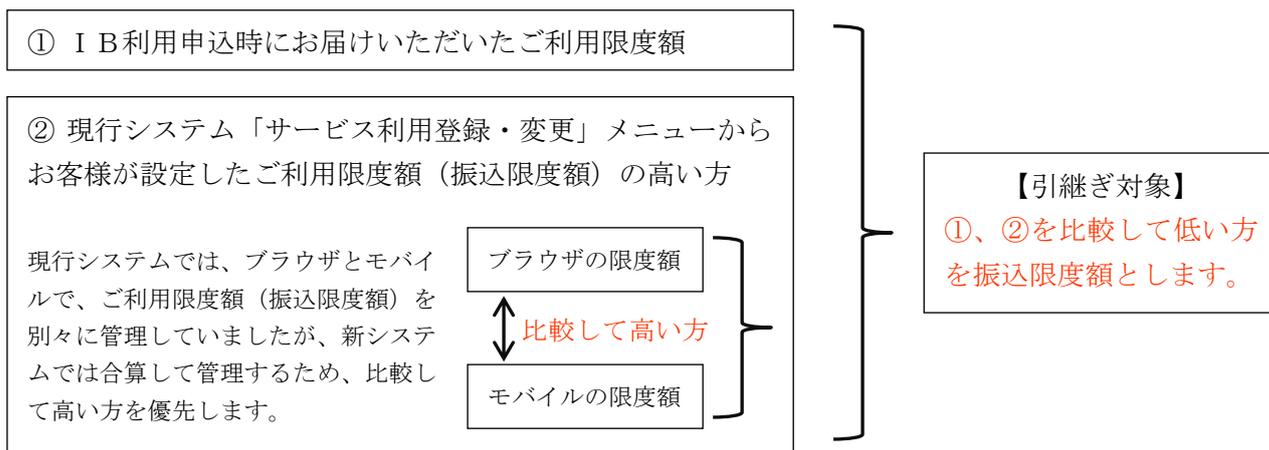
現行システムではブラウザ（PC）とモバイルで、ご利用限度額（振込限度額）を別々に管理していましたが、新システムでは合算して管理します。

(3) 口座を複数登録されている場合の限度額管理

複数口座を登録されている場合は、口座単位に限度額を管理します。

(4) ご利用限度額（振込限度額）の引継ぎ方法（移行方法）

新システムでは現行システムと同様に、ご利用限度額（振込限度額）として「都度振込限度額（1回あたりの振込限度額）」、「累計振込限度額（1日あたりの振込限度額）」を定め、現行システムから次の通り限度額情報を引継ぎます。



(5) ご利用限度額（振込限度額）の上限値を変更する際の留意事項

新システムでは、現行システムにてお客様が設定した利用限度額（ブラウザとモバイルの限度額を比較し高いほう。※上図の②）を上限として変更することが可能です。設定された振込限度額上限を超える振込を行うお客様におかれましては、お取引店において一定のお手続きが必要となります。

7. 利用限度額／Eメールアドレス等の変更手続き

現行システムでは「サービス利用登録・変更」メニューから、Eメールアドレス／利用限度額等の変更を実施していましたが、当該メニューは廃止され、新システムでは「契約者情報変更」メニューからこれらの取引を実施するよう変更されます。

【新システム】

「IBトップページ」からログイン後「契約者情報変更」メニューを選択。

「利用限度額変更」、「Eメール設定」等のメニューを選択して各手続きを実施します。

〇〇信用金庫

契約者情報変更業務一覧

- ログインパスワード変更
- 利用限度額変更**
- 契約者氏名変更
- 口座追加予約
- IB取引中止
- Eメール設定**

利用限度額／Eメールアドレス等の変更メニューを選択します。

8. 前回ログインの日付・時刻の表示方法変更

現行システムではブラウザとモバイルでログイン日付・時刻を区別の上管理し表示しています。新システムではブラウザとモバイルで区別をしないため、新システムの初回ログイン時は、ブラウザとモバイルいずれか新しいログイン日付・時刻を表示します。

9. ログイン後の画面表示

現行システムではログオン後の画面に代表口座の残高を表示していますが、新システムでは代表口座の口座情報を表示するのみとなります。

代表口座の残高照会を行う場合、「残高照会」ボタンをクリックしてください。

【新システム ログイン後の画面】

信用金庫

インターネットバンキングをご利用いただきありがとうございます。
前回ログインした日時は2012年07月06日 12時44分45秒です。

代表口座のお取引はこちらから

お取引店	科目	口座番号
統合テスト系共同1302004	普通	4000001

代表口座以外のお取引については、画面一番上のメニューを押してください。

税金・各種料金の払込み(ペイジー)をする場合は、「税金・各種料金の払込み」ボタンを押してください。

保有資産の照会をする場合は、「保有資産照会」ボタンを押してください。

税金・各種料金の払込み 保有資産照会

以上